

山形木質バイオマスエネルギー利活用勉強会

やまがたモクモクミーティング

山形の森とエネルギーを考える仲間、大集合！

みんなでワイワイ！
森の活用アイデアを話し合おう

2/6土

10:00～16:00

バイオマスエネルギーってなんだか敷居が高そう・・・

いえいえ、そんな難しいことじゃありません。
身近にある森の資源を活用して
暮らしの中でどんな楽しみ方ができるか、
みんなでわいわい！話し合ってみましょう！
職業や年齢に関係なく、どんな方でもぜひ気軽にご参加ください！

話題提供：

さちお

伊藤幸男さん（岩手大学准教授、岩手・木質バイオマス研究会 代表）
「森のエネルギーの行く先～岩手の取り組みと現状：バイオマス発電、薪ボイラー～」
川越 裕之さん（日本木質バイオマスエネルギー協会）
「木質バイオマスにおける最新動向について」

ほか、県内から、たくさん

2月6日（土）

10:00～16:00 鶴岡バイオマス発電所の見学

現地集合場所：鶴岡市下山添字庄南45-3 TEL：0235-78-7252

12:00～16:00 出羽庄内国際村ホール

参加費：無料（ランチ実費負担 1,000円）

定員：100名

（鶴岡バイオマス発電所のみ定員15名）

主催：日本木質バイオマスエネルギー協会、やまがた自然エネルギーネットワーク
後援：山形県、鶴岡市、山形県森林組合連合会

森林資源が豊富な山形県。この魅力ある資源を私たちの生活に活用してゆくことは、地域にとっても環境にとっても素晴らしいことです。特に近頃はペレットストーブなどが注目され、どんな方でも気軽に森の資源を身近に活用できるようになってきました。

でもまだ森林を活かした地域循環型の仕組みは専門用語も多く、少し敷居が高いと感じられる方も少なくありません。今回は身近にある森の資源を活用して、私たちの日常でどんな楽しみ方ができるか、またどんなふうを活かしてゆけるかをわいわい話し合しましょう！

◆◇スケジュール◆◇

10:00～11:00 鶴岡バイオマス発電見学【現地集合：定員15名】

12:00～13:00 森林バイオマスふえす！（ランチ、ライブ、トーク）

13:00～16:00 森林バイオマススクール（勉強会）

◆ 話題提供 ◆

伊藤幸男さん（岩手大学准教授）

「森のエネルギーの行く先～岩手の取り組みと現状：バイオマス発電、薪ボイラー～」

川越 裕之さん（日本木質バイオマスエネルギー協会専門調査員（事務局総括））

「木質バイオマスにおける最新動向について」

じもと話題提供

もくもくダイアログ「はなしてみよう、みんなのモリノミクス」

じもと話題提供

今山美央さん（出羽庄内森林組合）

本間日出子さん（三瀬保育園園長）

庄司樹さん（大江町庄司林業）

佐藤良平さん（平良農園・ペレットマン酒田店）

志藤 彰さん（遊佐町軽トラ林業倶楽部）

小林真さん（しらたか木の駅プロジェクト、森の健康診断）

赤川健一（もがみ地産地消エネルギー）



いとう さちお
伊藤 幸男さん

1970年岩手県生まれ。岩手大学農学部共生環境課程准教授。

1993年に岩手大学農学部林学科を卒業後、同大学大学院博士課程を経て、1997年より岩手大学農学部助手、現在に至る。

専門は、森林政策学、木材産業論で、地域林業の構造と諸課題について研究を行っている。2000年に設立当初から岩手・木質バイオマス研究会の事務局として関わり、2007年よりの代表として木質バイオマスエネルギーの普及啓発に務めている。

主な著書：「アメリカ林業と環境問題（共著）」（日本経済評論社、1998年）、「地域森林管理の主体形成と林業労働問題（共著）」（日本林業調査会、2011年）などがある。また、東日本大震災後の復興に向けた地域の木質バイオマス利用のあり方について、岩手・木質バイオマス研究会による政策提言を公表した。

<お申し込み・問合せ先> やまがた自然エネルギーネットワーク

FAX:023-606-5298 Mail:info@yamaene.net

参加お申し込みは、右のQRコードのフォームから、または、
本用紙に記入の上ファックス、メール、よりご連絡願います。



お名前	市町村	連絡先